

# 未来社会でともに生きる力を長橋の子どもたちに

6年間を通して育てたい

## 子どもの笑顔

- ・わかる喜びがある学校
- ・自己肯定感を高め、自己実現が図れる学校

## 保護者の笑顔

- ・通学させる安心感のある学校
- ・ともに学校を支える信頼感のある学校

## 地域の笑顔

- ・目標やビジョンの共有する学校
- ・連携・協働し、地域と共にある学校

## 教職員の笑顔

- ・子どもの変容に喜び合う学校
- ・高まり合う同僚性のある学校

長橋小学校の教育目標 (平成28年制定)



- ◆ かしこく (知育)
- ◆ なかよく (徳育)
- ◆ たくましく (体育)

こんな子どもに、学校にしたい

子どもを未来につなぐ笑顔あふれる学校  
～子ども・保護者・地域・教職員、4つの笑顔～

そのために重点となる目標を立てました

いきいきと学び 未来を創る 長橋の子  
(教) キーワード 「ほめる」「認める」「価値づける」

開校 大正12年12月  
開校 101年目  
児童数 237名 (令和6年3月)

START

GOAL

目標に向かって、おもにこれらのことに取り組みます

PLAN

ACTION

### 重点 1

「誰一人取り残すことのない学習をすすめる学校づくり」  
(日常的なICTの活用)

- 個別最適な学びと協働的な学びの推進(主体性・自己調整力の育成)
- ICTを日常的に活用した授業の構築 ○UDを意識した教室環境整備・学習指導
- 学習規律・生活規律の精選と徹底 (9年間を見通す)
- 外部講師、ICTを活用した体力向上の取組
- 児童の主体性を育む家庭学習の取組

### 重点 2

「ともに認め合い、温かいつながりにあふれた学校づくり」  
(支持的風土のある学級づくり)

- 時と場所に合った心の通う挨拶の指導
- いじめ・不登校の未然防止(情報モラル教室の充実)
- 自他の良さを認める道德教育の推進
- よりよい人間関係や支持的学級風土づくり

経営基盤「引き出す」「つなぐ」

### 重点 3

「地域とつながり、学びと育ちをつなぐ学校づくり」  
(小中一貫教育を核として)

- 小中一貫教育の充実・推進
- 教職員がつながり、よりよい協働体制の構築(学級・学年経営の充実)
- 地域の教育資源を活用したとした地域に開かれた教育の実践

DO

CHECK

長橋地区小中一貫教育で目指す児童・生徒の姿

「自ら考え行動し、仲間とともに、ねばり強く取り組む子ども」

- 【知】 自ら考え、ともに学ぶ子ども
- 【徳】 思いやり、協力し合う子ども
- 【体】 たくましい心身をもつ子ども